

長浜曳山祭の曳山行事は  
ユネスコ無形文化遺産  
登録候補です！

NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM

曳山博物館

ON THE CROSSROAD OF OTEMON-SAN AND HAKUBITSUKAN AVE.

# 百花

# 繚乱

長浜市曳山博物館 平成28年 企画展  
シリーズ 曳山の美

ひやつかりょうらん

1月25日(月) - 3月6日(日) 会期中無休

開館時間 9:00 - 17:00 入館は16:30まで

入館料 大人 600円 小中学生 300円

[ 団体20名様以上2割引 / 長浜・米原の小中学生は無料 ]

主催 公益財団法人 長浜曳山文化協会

常磐山舞台障子  
「菊白類鳥園」(部分)  
常磐山具服町組蔵

# 百花繚乱

ひ や つ か り よ う ら ん

1月25日(月) - 3月6日(日) 会期中無休

## - 曳山に咲く花々 -

「百花繚乱」とは種々の花が彩り美しく咲き乱れること、そこから転じて優れた業績や人物が一時期にたくさん現れることとされています。長浜曳山祭の曳山を飾る装飾品には、様々なところに多種多様な花を見ることができます。なかでも舞台障子や楽屋襖など建具類に描かれた絵画は、江戸時代後期から明治時代にかけて活躍した、地元長浜や四条派の卓越した技術を持った絵師たちにより制作されています。また、当時の長浜町人の経済力や文化的素養の高さを感じさせる見送幕や胴幕などの幕類にも、多くの花が描かれています。本展示では、そうした装飾品にスポットをあて、当時の職人たちが曳山を彩るために腕を奮った秀逸な作品の一端を紹介します。この展覧会を通して、曳山に描き出された「百花繚乱」という言葉にふさわしい珠玉の花々をご覧ください、曳山の魅力を再認識していただければ幸いです。



孔雀山舞台障子「芙蓉四十雀図」  
孔雀山神戸町組蔵



萬歳樓下亭御簾 萬歳樓瀬田町組蔵



青海山舞台障子「四季花卉図」  
青海山北町組蔵

NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM

# 曳山博物館

ON THE CROSSROAD OF OTEMON St. AND HAKUBTSUKAN Ave.

滋賀県長浜市元浜町14番8号

[TEL] 0749-65-3300 [FAX] 0749-65-3440

<http://www.nagahama-hikiyama.or.jp/>

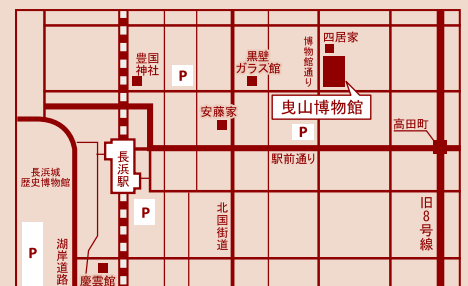
### 入館料

	大人	小中学生	障がい者
個人	600円	300円	無料 [障がい者手帳の提示で本人と介護者1名]

\*長浜市・米原市の小中学生は無料

■ 9時～17時(入館は16時30分まで)

■ 休館日: 年末年始(12月29日～1月3日)



●JR長浜駅から徒歩7分 ●長浜ICより車で10分